

DXリテラシー標準 ～まずは何を学ぶべきか?～

受講料:2万円

DXリテラシー標準学習コース

定員:15名

POINT.1 身につく知識とスキル

- ・DXリテラシーとして何を学べば良いかがわかる
- ・DXを推進するために何を学べば良いかがわかる
- ・若い世代(高卒、大卒)がどんなスキルを持っているかわかる
- ・AIやプログラミングなど、スキルの一部を体験できる

POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

- ・一般の社員として学ぶべきことを効率よく学ぶ
- ・DXを推進する人材になるために効率よく学ぶ
- ・若い世代のスキルを知ることによって適切にマネジメントできる
- ・自分で体験することによって、実感をもって理解できる

研修趣旨・受講目的

経済産業省では、全てのビジネスパーソンが身に付けるべきスキルとして「DXリテラシー標準」、DXを推進する人材が身に付けるべきスキルとして「DX推進スキル標準」を定めています。これらの概要について学び、取得すべき資格と学習法を整理します。この講座を受けることによって、自分にとって必要な学びを効率よく進めることができます。経営層にとっては、DXを進めるにあたって、社員全体にどのような教育を行い、DX推進に向けてどのような人材を採用すれば良いかがわかります。

求める受講生

- ・主に中小企業の方(高校科目の「情報 I」の学習経験が無い方)
- ※本研修はノートPCをご持参いただく必要があります。

研修講師



京都精華大学
メディア表現学部
教授

鹿野 利春氏

研修講師からのメッセージ

「DX」という言葉に漠然とした不安や焦りを持っていませんか。内容や対応方法を知ることによって、その不安や焦りはチャンスに変わります。この講座を通じて、守りから攻めの姿勢に転じましょう。

日程	概要	事前課題	会場
7月1日(火) 15:10-16:50	・現在の日本のデジタル人材の状況 ・高校を出るまでに学ぶデジタル関連の学び ・大学で行われている数理・データサイエンス・AI教育 ・今後、DX推進で消えていく仕事内容		京都経済センター
7月8日(火) 15:10-16:50	・DXスキル体験 AIによる画像認識の体験 生成AIを仕事に活かす体験 プログラミング(Python)の体験	講義の内容を深めるための参考資料などは示しますが、課題の提出を求めることはありません	
7月15日(火) 15:10-16:50	・DXリテラシー標準 まずは何を学ぶべきか?		第八長谷ビル
7月22日(火) 15:10-16:50	・DX推進スキル標準 DXを推進する人には何が必要か?		京都経済センター

講師は以下の実績を持っています

文部科学省 教科調査官として情報教育を推進

経済産業省 検討会座長として提言を取りまとめ

総務省 関連法人でセキュリティ・イノベーター育成

(一社)デジタル人材共創連盟代表理事

事前受講しておきたい
KYO育tv.コンテンツ

KYO育tv.

- ・IT技術の基礎知識を身につける
- ・DXの第一歩!自社データでDXのヒントを読み解く
- ・IT技術の知識を身につける
- ・企業におけるIT活用への動向を知る